

# 平成31年度 当初予算要求事業内容説明書

7款 2項 3目

第5章 住環境が整備された住みやすいまちづくり

基本施策3 交通環境の整備

施策1 安心・快適な道路環境の維持管理を行います

【会計】一般会計

7款:土木費 2項:道路橋梁費 3目:道路新設改良費

事業	176	幹線道路整備事業
担当所属	道路建設課	

## 【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
307,355千円	129,235千円	94,020千円		84,100千円	

## 【事業の概要】

事業の概要	<p>工事:直弥Ⅰ-35号線道路改良、城内町Ⅱ-14号線土留設置、内田Ⅰ-38号線道路改良、矢橋Ⅰ-11号線道路改良、矢橋Ⅰ-11号線信号機設置</p> <p>委託:臼井田Ⅰ-42号線道路台帳作成、上志津Ⅰ-43号線路線測量・詳細設計、飯野Ⅱ-31号線用地測量・境界杭設置、自転車通行帯詳細設計、小竹Ⅰ-4号線詳細設計、八木Ⅰ-31号線外1路線用地測量、都市計画道路見直業務、飯田Ⅰ-21号線予備設計、交通量調査6ヶ所、寒風Ⅰ-31号線埋蔵文化財整理</p> <p>用地補償:直弥Ⅰ-35号線用地、飯野Ⅱ-31号線用地・補償</p> <p>負担金:県道神門八街線旧道移管負担金</p>
事業の目的	<p>現状の道路網を踏まえ、アクセス性の向上や渋滞解消などに対応するため、幹線道路の車道拡幅整備や歩道整備を行い、市民生活の安心、安全、快適性の向上を図りながら、国県道、都市計画道路を軸とした道路網の構築に努めます。</p>
事業の効果	<p>歩道整備や道路拡幅により道路利用者の安全性や快適性の向上が図られるとともに、幹線道路網を整備することにより交通渋滞の緩和や交通事故削減を図ります。また、アクセス性が向上することで地域間交流が拡大し地域経済の活性化が図られます。</p>

## 【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
9 旅費		
普通旅費	36千円	職員の出張に要する交通費
11 需用費		
消耗品費	237千円	書籍購入費、事務用消耗品、事業用消耗品、印紙、証紙代
13 委託料		
測量委託料	27,331千円	I、II級幹線道路の路線測量、用地測量に係る経費(570m)
設計委託料	27,723千円	I級幹線道路及び自転車通行帯の詳細設計に係る経費(3,500m)
草刈委託料	454千円	道路用地に係る草刈委託料(4,000㎡)
埋蔵文化財調査委託料	7,518千円	既設のI級幹線道路用地に係る埋蔵文化財資料の整理業務費
調査委託料	11,384千円	都市計画道路・幹線道路見直策定業務に係る経費、交通量調査7箇所に係る経費
境界杭埋設委託料	3,076千円	II級幹線道路用地の境界杭埋設に係る経費(杭70本)
分筆登記申請書作成委託料	1,512千円	道路用地購入に係る登記手続に係る経費
道路台帳作成業務委託料	6,520千円	I級幹線道路の工事完了に伴う台帳作成経費
15 工事請負費		
道路改良工事	185,243千円	I、II級幹線道路の改良工事に係る工事費

17 公有財産購入費		
道路用地購入費	24,021千円	I、II級幹線道路の用地購入に係る経費(1,923㎡)
19 負担金補助及び交付金		
県道神門八街線バイパス整備負担金	2,100千円	千葉県施工の県道整備に係る地元負担金(佐倉市区間500m)
22 補償補てん及び賠償金		
電気工作物等移設補償費	10,200千円	I、II級幹線道路の改良工事に係る電柱移設費
計	307,355千円	

#### 【活動指標・成果指標】

指標名	平成31年度計画値
道路用地取得	1,923㎡
整備実施路線数	4路線
幹線道路などの整備について良くなったと感じる市民の割合	50%